

2-1-1 教員の学位や業績

【経営学部】

現代経営学科	名前(読み)	堀上 明 (ほりかみ あきら)
	職 名	准教授
	取得学位	博士(経営学)
	専門分野 研究領域	研究分野：経営学 実務経験：情報システム構築・プロジェクトマネジメント
	担当授業	現代ビジネス概論、現代経営論、経営管理論、経営組織論、ゼミナール他
	研究業績	<p>a. 論文(抜粋)</p> <p>①IT プロジェクトにおける意思決定プロセスの研究 ―クリティカルな場面におけるリーダーの意思決定行動―, 神戸大学大学院経営学研究科専門職学位論文, 2008</p> <p>②IT プロジェクトにおける意思決定プロセスモデル, 経営行動科学, 22(3), pp. 233-243, 2009 (経営行動科学学会、学会賞「奨励研究賞」受賞論文)</p> <p>③経営組織における人材の創造性に関する研究 ―思考三位一体理論に基づく創造性の測定尺度開発をめぐる―, 神戸大学大学院経営学研究科博士論文, 2012</p> <p>④創造性の現状と課題―思考三位一体理論の挑戦, 共著, ビジネス・インサイト, 81, pp. 4-9, 2013</p> <p>⑤Measurement of Creativity: The tripartite approach for creative thinking, 共著, 神戸大学大学院経営学研究科 ディスカッションペーパー, 2014</p> <p>⑥創造性再考: 三位一体アプローチによる理論と測定, 共著, 神戸大学大学院経営学研究科 ディスカッションペーパー, 2014</p> <p>⑦採用研究の俯瞰と展望―我々は何を論じ, 何を明らかにし, 何を見てこなかったのか―, 共著, 第17回年次大会発表論文集, 経営行動科学学会, pp. 263-268, 2014</p> <p>⑧採用研究の俯瞰と展望, 共著, 横浜国立大学ワーキングペーパーシリーズ 2014年12月 (No. 319), 2014</p> <p>b. 学会報告(抜粋)</p> <p>①Creativity revisited: Theory and measurement from the tripartite approach, 9. Symposium der Deutsch-Japanische Gesellschaft für integrative (於: ミュンヘン工科大学), 2012</p> <p>②採用研究の俯瞰と展望, 経営行動科学学会・第17回年次大会シンポジウム(於: 一橋大学), 2014</p> <p>③創造性に関する心理検査の機械採点効果, 経営行動科学学会・第20回年次大会(於: 同志社大学), 2017</p> <p>④創造性思考三位一体理論の経営への適用と課題, 人材育成学会・第15回年次大会(於: 法政大学), 2017</p>
	所属学会 学会活動	経営行動科学学会、経営情報学会 人材育成学会
社会貢献	神戸大学大学院経営学研究科社会人博士の会(Ph. D. Cafe) 設立・代表(2009-)	